



2005年10月11日

株式会社 三和化学研究所
代表取締役社長 山本一雄

糖尿病食後過血糖改善剤「セイブル[®]錠」
(一般名：ミグリトール) 製造販売承認取得について

株式会社三和化学研究所(本社/名古屋、社長/山本一雄、スズケングループ)は、厚生労働省より平成17年10月11日付けで、糖尿病食後過血糖改善剤「セイブル[®]錠 25mg、50mg、75mg」(一般名：ミグリトール)の製造販売承認を取得しましたのでお知らせいたします。

本剤は薬価基準収載後、「セイブル[®]錠 25mg」「セイブル[®]錠 50mg」「セイブル[®]錠 75mg」の商品名で販売し、大日本住友製薬株式会社と共同で情報提供活動を行います。

本剤は、 α -グルコシダーゼ阻害作用により糖質の消化・吸収を遅延させ、食後高血糖を改善する経口糖尿病薬です。特に食後1時間の早期の血糖上昇を強く抑制する速効型の血糖降下剤であり、それにともない食後のインスリン分泌を節約します。740万人といわれる日本での糖尿病患者さんの治療に大きく貢献できるものと考えております。

なお、海外ではバイエルヘルスケア社(本社ドイツ)によって開発され、現在欧米を中心に29カ国で承認されております。国内では第 Ⅲ相臨床試験までバイエル薬品株式会社が開発を行い、その後三和化学研究所がライセンスを取得し開発を進めてきました。

セイブル[®]錠の概要は以下のとおりです。

【効能・効果】

2型糖尿病の食後過血糖の改善(ただし、食事療法・運動療法を行っている患者で十分な効果が得られない場合、又は食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用している患者で十分な効果が得られない場合に限る)

【用法・用量】

通常、成人にはミグリトールとして1回50mgを1日3回毎食直前に経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら1回量を75mgまで増量することができる。

お問い合わせ先
株式会社 三和化学研究所
東京事務所広報担当 宮原
TEL03-3232-2601